

● 生誕 140 周年記念特別展 ●

岡野貞一の 生涯とふるさと鳥取



2018年

会期

4月7日[土]～4月30日[月・振替 休] 午前9時から
午後5時まで

会期中の休館日：4月18日[水]

場所

わらべ館 エントランスホール

(鳥取市西町3丁目202)

岡野貞一の生涯をパネルで紹介するとともに、遺品の勲章や行李、岡野貞一作品が掲載された楽譜集や教科書、童謡画集などを展示します。また、これまでの鳥取県での岡野貞一顕彰の取り組みについても紹介します。



学生時代

(左より永井幸次、岡野貞一、丸藤太郎)

観覧
無料

お問い合わせ先

わらべ館 / 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館

☎0857-22-7070 fax0857-22-3030

岡野貞一 (1878 ~ 1941)

1878年2月16日、邑美郡古市村(現・鳥取市古市)生まれ。姉の寿美について通い始めた鳥取教会で幼少より賛美歌に親しみ、14歳の時洗礼を受ける。その後、岡山へ転勤した姉を頼り、キリスト教系の薇陽学院に入学、英語の勉強に打ち込む。1895年上京し、現在の東京藝術大学に入学する。卒業後は指導者として同校に留まり、後身の指導にあたる。

文部省唱歌の編纂委員として、今なお愛唱される「故郷」「春が来た」など数々の唱歌の作曲を手掛ける。また熱心なクリスチャンとして知られ、40年余りに亘って毎日曜日に東京の本郷中央教会で礼拝のオルガン演奏や聖歌隊の指導にあたる。1941年12月29日、63歳で逝去。

代表曲 「故郷」「春が来た」「春の小川」など



《おもな展示品》



岡野が編纂に携わった教科書



音楽教育への貢献が認められ
受章した勲章



岡野が一人で編纂した唱歌集



岡山市歌レコード
(岡野貞一作曲、伴奏)

《コンサート情報》

岡野貞一誕生 140 周年記念コンサート

～うたは今もめぐりて～

日時：2018年4月14日(土) 14:00～16:30

場所：とりぎん文化会館 梨花ホール 入場無料

「ふるさと」「春が来た」「おぼろ月夜」など数多くの名曲を作曲した岡野貞一。今年鳥取に生まれて140周年を迎えます。今も我々の心を引きつけてやまない彼の作品の魅力や、知られざる人物像など、素晴らしい功績にうたとお話を迫ります。

おはなし わらべ館専門員 平橋佐和

コンサート 鳥取市立久松小学校、鳥取市立修立小学校、鳥取市少年少女合唱団、

岡野貞一記念合唱団、松田千絵(わらべ館童謡・唱歌推進員)

(メインゲスト) 神崎ゆう子、小笠原有美

お問い合わせ：「童謡・唱歌のふるさと鳥取」企画実行委員会

(鳥取県地域振興部文化政策課)

☎0857-26-7134 fax0857-26-8108

(お問い合わせ)

わらべ館

〒680-0022 鳥取市西町3丁目202

☎ 0857-22-7070

URL <https://www.warabe.or.jp>

Email warabekan@warabe.or.jp

[開館時間] 9:00～17:00



【主催】「童謡・唱歌のふるさと鳥取」企画実行委員会 【共催】鳥取県、鳥取市、わらべ館

(後援) 一般社団法人日本童謡協会、鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会、鳥取県文化団体連合会、公益財団法人鳥取県文化振興財団、鳥取市文化団体協議会、新日本海新聞社、朝日新聞鳥取総局、山陰中央新報社、産経新聞鳥取支局、中国新聞鳥取支局、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、日本経済新聞社鳥取支局、共同通信社鳥取支局、時事通信社鳥取支局、NHK鳥取放送局、日本海テレビ、BSS山陰放送、TSK山陰中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局、いなばびんびんネット、日本海ケーブルネットワーク、株式会社中海テレビ放送、鳥取中央放送送信